

真の豊かさと幸せを実感できる山形へ

県では、県民の皆さんが幸せを実感できる山形を目指し、本県ならではの地域資源、暮らし方の価値などを見つめ直すきっかけづくりや機運の醸成に取り組んでいます。

◎ やまがた幸せサミット

令和5年12月に、山形の未来をより良いものにするためのアイデアを発表する「山形の未来創造高校生アイデアコンテスト」や、本県ゆかりの著名人らによるトークセッションを開催し、山形の良さや誇り、山形の暮らしの中にある「幸せ」などについて考えました。

ワタシだけが気づいた!? 知られざる山形の幸せ

【トークセッションから】

- 私は山形の滝が大好き。都会ではテーマパークなどの人工的に作られたもので幸せを感じるかもしれないが、山形では自然の豊かさで幸せを感じられるのはすごい。
- 山形県は食料自給率が高く、食に対する安心感がある。



山形の未来創造高校生アイデアコンテスト最優秀賞 おせっかいなお花屋さんプロジェクト



県立置賜農業高等学校2年
橋本 綾寧さん 佐藤 妃那さん 前柳 あいかさん

普段学習している園芸や福祉を地域の課題解決に生かせないかと思い、自分たちが育てた花を高齢者に届けたり、手入れのために訪問したりしながら高齢者を見守るアイデアを考えました。発表までの準備期間でアイデアを深めたり、大学生と意見交換したり、さまざまな経験ができました。応援してくれたクラスメート、熱心にサポートしてくださった東北芸術工科大学の学生の皆さん、多くの人に感謝したいです。私たちのプロジェクトが山形県や置賜地域をより良くしていけるよう、実現に向け頑張っていきます。

◎ やまがた幸せエピソードコンテスト

生活の中で感じた「山形だからこそその幸せ」をテーマに、エピソードと写真を募集し、コンテストを開催しました。審査の結果、最優秀賞を受賞した作品を紹介します。

エピソード部門最優秀賞 お客様はラーメン 荒木 絵里子さん(寒河江市)

私が子供の頃、午前中のお客さんが昼近くまでいらっしやると、必ず出前でラーメンを取ってご馳走したものです。「もうこんな時間だ!お昼だから、帰るよ。」とお客さんが帰ろうとすると母は「あら!今、ラーメン注文したから、食べてっけろ!」と言って引き止めたものでした。

母は、私の分もラーメンを注文してくれるので、子供の頃の私は、午前中の来客があると「やったあ!ラーメンだあ!」と嬉しくて、お客さんの顔がラーメンに見えるようでした。

お客さんも、お寿司なら恐縮して遠慮してしまうかもしれませんが、ラーメンなら断れない。スグ食べないと伸びてしまうので、注文されたら、遠慮せずご馳走になれるラーメン!

山形県民のさり気ない気配りと、おもてなしの気持ち。ご馳走と言っても、飾り気のないシンプルな醤油ラーメン。山形市のラーメン支出額が1位、2位なもの、そのDNAからくるものなのかもしれません。出前のラーメンは、山形のやさしさが詰まったご馳走です。



写真部門最優秀賞 やまがたの自然の魅力! 満喫プロジェクト 山口 俊一さん(山形市)



山形の「山」の魅力は世界一!

皆さんの暮らしの中には、どんな「幸せ」があるでしょうか。おいしいものを食べたとき、家族や友人と過ごす何気ないひととき、ふと感じる季節や景色の移ろい。豊かな自然と食に恵まれ、伝統や文化の息づく山形。

皆さんの暮らしの中にある「幸せ」、あらためて見つめ直してみませんか。

県ホームページでは、県民幸福度アンケートの調査結果や県の取組みを紹介しています。



▶問い合わせ ◎ 企画調整課 ☎023-630-2896

～ご存知ですか? J-クレジット～ 山形県J-クレジットの取組みについて



県では、国のJ-クレジット制度を活用し、県内の家庭の温室効果ガス排出削減量などをクレジットとして企業に販売し、収益を環境保全事業に活用しています。

◎ 山形県J-クレジット制度とは

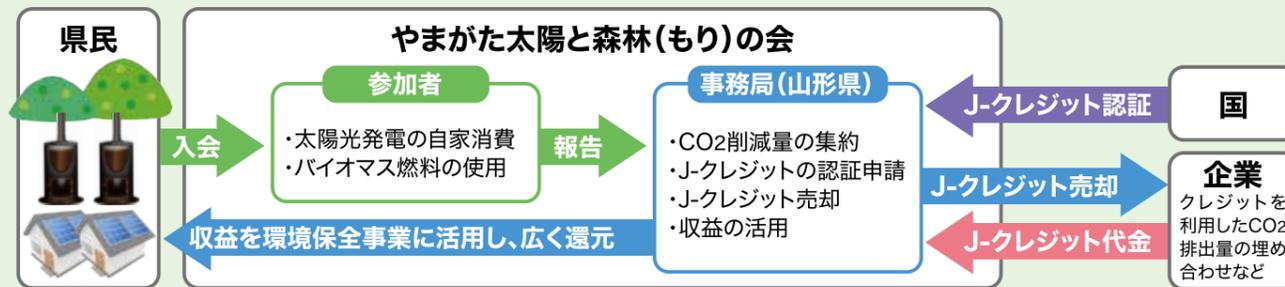
J-クレジット制度とは、再生可能エネルギーの利用によるCO2の排出削減量や適切な森林管理によるCO2の吸収量などをクレジットとして国が認証し、取引できるようにする制度です。

「山形県J-クレジット制度」は、家庭や事業所が導入した再生可能エネルギー等設備のCO2削減量をクレジットとして都市圏の企業などに販売し、収益を環境保全事業に活用することで、広く県民に還元する取組みです。

県のJ-クレジットの売却実績

	売却量	売却額(税込)
令和2年度	2,458t-CO2	6,170,351円
令和3年度	2,310t-CO2	6,911,080円
令和4年度	2,040t-CO2	6,407,170円

CO2削減量1トンあたり約3,000円で売却!



◎ 山形県J-クレジット制度に参加するには

「やまがた未来くるエネルギー補助金」を活用して、家庭や事業所に再生可能エネルギー等設備を導入することで、「やまがた太陽と森林の会」に参加し、山形県J-クレジット制度に参加できます。



やまがた未来くるエネルギー補助金
家庭・事業所で再生可能エネルギー等設備を導入する場合、その経費の一部を補助します。

- 対象設備: 蓄電池設備、木質バイオマス燃焼機器(ペレット・薪ストーブ)、地中熱利用装置(空調・融雪)



やまがた太陽と森林の会
参加者が導入した設備によるCO2削減量を取りまとめ、クレジットとして国の認証を受け、企業に販売します。

◎ J-クレジット販売収益を活用した事業

学生環境ボランティア やまカボ・サポーター
県内の大学生などによる環境講座やワークショップなど、県民の環境意識の醸成を図るための普及啓発活動を支援しています。

カーボンニュートラルチャレンジ応援補助金
県内の高校生以上により構成される団体が実施する、カーボンニュートラルにつながる活動に対して支援しています。



もがみエコフェスタ2023 やまがた環境展2023 県立村山産業高等学校 県立山形工業高等学校

▶問い合わせ ◎ 環境企画課 ☎023-630-2335